

生活創造空間

第1回 第3地区福祉フェスタが

開催されました！

生活創造空間にし 館長 渡辺幹夫

にし

NISHI

～アンラシネを目指します～

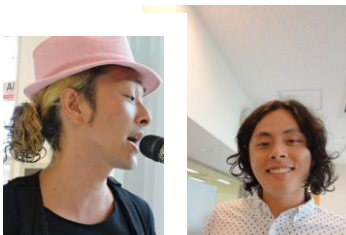
第5号 2010年12月10日発行



平成22年10月2日(土)「生活創造空間にし」において西区第3地区にあります福祉施設から地域への発信ということで第1回福祉フェスタを行いました。この試みは昨年、地域の会合が持たれた直後に福祉関係者から期せずして「この地で何か発信をしていこう」との声があがり動いたものでした。従来、福祉施設は地域関係者から助けていただくことのみの方通行が多く、この地では双方向での関係づくりを目指そう！そんな思いを一にしました。そして①横浜市藤棚ケアプラザ②自然食品の店「菜月」③ゆめづくり三番館④みらい工房西⑤さらい工房⑥生活支援センター西⑦エヌ・クラブ⑧ガッツ・ビーと西の8団体が力をあわせて運営委員会を組織し、準備を重ねてきました。当日は天気も良くフェスタ日和で、多くの方々に来館していただきました。模擬店、コンサート、午後から落語。そして豪華賞品？が当たる抽選会。反省すべきことは多々ありますが第1回にしては「いいものになった」と自負しています。みなさん、本当のところはいかが

でしょうか。新しい試みをしながらみんなが「知り合い」になっていきたいですね。来年はまたあれこれ考えて今年以上の取り組みになるよう一同頑張ります。運営メンバーに参加したいと思う団体等ありましたら、是非是非、申し出下さい。

ゆっくりゆっくり大きな輪ができますように・・・これからもよろしくお願ひします。



1



緑の屋上をめざして<生活創造空間にし>みどり募金のスタート



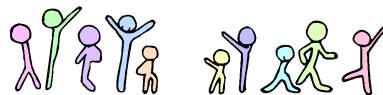
～屋上緑化・家庭菜園スペースを中心に～

生活創造空間にし 館長 渡辺幹夫
副館長 熊井さとみ

生活創造空間にし（エヌ・クラブ 地域活動ホームガッツ・ビーと西）が開所して1年。開所以来、眠っていたマッサージ「スリープ」もこの7月から始まり、いよいよ残された大きな柱である協働プログラム⇒屋上緑化に取り組むことになりました。この屋上は菜園区画を中心につくります。横浜市西区は高齢化率が最も高い地域になります。屋上菜園を高齢者含めて地域への貸出をするとともに高齢者菜園ボランティアを募りたいと考えます。5階にあるおもちゃ文庫には近隣の親子が年間3千人の利用があり、施設内を通る地域の「風」になっています。それにあわせてご老人の方々の日常的な登場は地域施設としての更なるありかたを指し示すものとなるでしょう。この度、専門業者を通じてHMローンコートシステムにて見積りを依頼した結果490万円の提示がありました。両法人の拠出金もありますが広く募金活動を展開し事業実現に向かいます。

平成22年10月31日(日)この日からはじめていきます！！
ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

あらためて 障害を学ぶ 第3回 難病 (ALS) とともに



エヌ・クラブ 熊井さとみ

生活創造空間 第3回の研修は、難病 (ALS) を患ってから25年間、病気とともに生き抜いてこられた木島文江さんのお話でした。木島さんはとても精力的な方で、現在は西区肢体障害児者協会の会長も務めていらっしゃいます。

ALSとは、「筋萎縮性側索硬化症 (amyotrophic lateral sclerosis)」の略称で、脳と脊髄にある、運動を担当する神経細胞 (運動ニューロン) が選択的に障害され、体を動かすことが徐々にできなくなる病気で、いまだに治療方法が確立されておらず、国が特定疾患に指定している病気のひとつです。木島さんはとても精神力のある方で、病気に対するネガティブなお話はほとんどありませんでした。フィジカルな面では、新聞を音読し筋肉を動かす、しゃべる、など機能低下を防止し、日常の暮らしの中で大変な努力をされているお話でした。(さらっとお話されていましたが・・・) また、メンタルな面では、好きなことをする、前向きに考えること、努力すること、自分らしい生き方をすること、お互いを尊敬すること。(病気に) 負けてたまるか、と思うことなど・・・

医療の技術は進歩しつつあるなかで、この病気は治療方法が確立されていないとのことですが、木島さんがおしえてくださったのは、最先端の医療だけでなく、自分を信じることと、周りの人々や、治療にかかわる人々との信頼関係が大切で、むしろそれこそが、生きていく力なのだということを教えていただきました。木島さんに感謝します。

ガッツの梅干し、販売決定！

【皆さん！お待たせ致しました！！】

以前、広報誌でご紹介した梅作業で漬けた梅干しを、今回販売することになりました☆

今回販売するに至ったのは、去る10月31日（日）に開催予定だった西区の区民まつりに出店し、梅干しを販売しようということがきっかけです。

区民まつりで「何かガッツらしいものを販売できないだろうか？」と考えた所、今年6月に漬けた梅干しに白羽の矢が立ったのです。ご利用者とともに、梅干しの容器に貼るシールを作ったりしながら、販売を楽しみにしていましたが、残念ながら台風により中止となってしまいました。

区民まつりで販売できなかった梅干し…ご利用者の皆さんが漬けた梅干しを、何とかして販売したいと思い、屋上緑化のための募金とともに、梅干しのカウンター販売が決定しました。

【おいしさのヒミツは？】

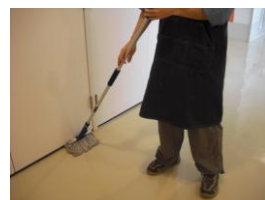
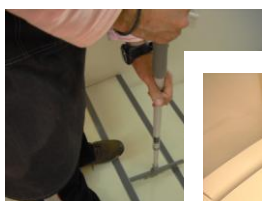
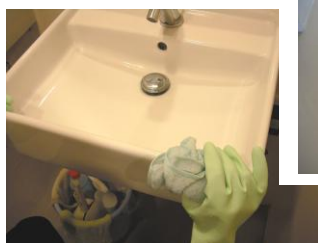
ガッツの梅干しは、鶯宿（ほうしゅく）という種類の梅で、皮が薄く果肉が柔らかいのが特徴です。大粒で程良い塩加減なのでご飯のおともにピッタリ！焼酎に入れて梅干し割なんていう、大人のメニューも出来ちゃいます☆
ガッツの梅干しは、1パック4粒（大粒です）入で、¥100ーで販売致します。合わせて、同じ梅で作った梅ジャムも販売予定です。どちらも是非、一度ご賞味ください♪



清掃のプロ集団！

2009年6月、生活創造空間にしの建物が出来て以来、館内外の清掃を担っているのがエヌ・クラブのハウスクリーニングチームです。見学者の方や来館者のみなさんに「建物がきれいですね！」と言われるのは毎日の清掃があればこそ！と自負しております。たくさんのトイレや白い床の汚れと毎日毎日闘っているハウスクリーニングチームは‘生活創造空間にしの縁の下のかもち’です。

最近、トイレがお部屋のようにきれいな作りの建物が増えましたね。特に女性用のトイレは至れり尽くせりの所もあります。それだけトイレがキレイである事が重要視される社会になってきたのです。ある意味トイレがキレイか否かでその建物や建物を使っている人が見えてくるのだと思います。なぜこんなにもトイレの話をしたかと言いますと、生活創造空間にしにはなんと27箇所もトイレがあるのです！！1箇所でも大変なトイレ掃除を27箇所、日々みなさんに気持ち良く使っていただけるよう誠意を持って頑張っているハウスクリーニングチームと出会ったら、ぜひひと声かけて頂けると有難いです。



～「生活創造空間にし」では音楽が流れます～

エヌ・クラブ 鈴木 和人



2010年9月24日(金)18時… 予定通り2回目のステーション邂逅が行われました！大人のムードが漂う会場で、LIVEは始まりました。

Jazzの名曲や粟澤さん、嶋津さんのオリジナル曲、それぞれのソロ曲もありお二人の名演を存分に堪能できました。やわらかくも深く味わいのある音は私達の心と身体にこごちよく浸透していきました。この音色は数々のLIVEをやってこられたお二人だからこぞ出せるのではないのでしょうか？

第2回のステーション邂逅でも様々な出会いがありました。第3回はどのような邂逅になるのでしょうか。

さてさて…

第3回目のステーション邂逅は12月17日(金)19:00～ かなさし庸子さん、伊澤 知恵さん、愛を運ぶ合唱団のみなさんをお迎えして「全員参加型クリスマスコンサート」を開催します。チケットは500円、(ソフトドリンク付き)です。お求めは「生活創造空間にし」事務所まで。

雑巾贈呈式

ビブシさん

ありがとうございました！

2010年9月13日(月)にビブシさんより横浜市社会福祉協議会を通じたくさんの雑巾を頂きました。



腹黒日記～黒々なるままと～

古き良き日本

先日、国民的アニメ「サザエさん」を見ました。内容はカツオくんが近所の頑固親父の庭から柿を盗るという話です。カツオくんは、柿を盗られまいと見張っている頑固親父をかいくぐり、何とかゲットしようと試行錯誤します。頑固親父が猫好きという情報を得ると飼猫(タマ)を持ち出し、頑固親父がその猫に気をとられている隙に柿を狙ったりします。

昨今、近所から柿を盗もうと必死になる小学生なんてあまりにリアリティーに欠けるなあと思いつつ見ていると、頑固親父も今時珍しい腕白小僧ということで怒りではなく、カツオくんとやりとりを楽しむという形で話が終わりました。そりゃそうです。人気アニメがそんなに現実とかけ離れているはずありません。私は「サザエさん」を少し見くびってしまっていたと反省しました。

ところが、番組の最後のエンドロールで衝撃的なことが起こりました。何と今度はカツオくんの叔父にあたるノリスケさんが柿を盗って怒られているではありませんか。結局「サザエさん」は古き良き日本を今に語り継ぐ古典作品だと感じました。(腹ぐるーる)

生活創造空間にし URL : <http://www.souzoukuukannishi.org>

【発行・印刷】生活 創造 空間 にし広報委員会 〒220-0055 横浜市西区浜松町 14-40

☎ 045-250-6506 (ガッツ・びーと西) ☎ 045-250-6470 (エヌ・クラブ)